

PTAのみなさま

令和3年 11月29日

文京区立 大塚小学校
PTA会長 長谷川 久芳

令和3年度 第3回実行委員会だより

以下の通り実行委員会を行いましたのでお知らせいたします。

日 時:令和3年11月27日(土)13:00~14:10

場 所:理科室

参加者:教 職 員>>校長先生

役員・委員>>会長、副会長4名、書記4名、会計1名、各委員会より12名

◆第3回実行委員会開会の挨拶(副会長:根本)

・第3回実行委員会開会の挨拶

◆会長ご挨拶(会長:長谷川)

今コロナの状況は感染者数が都内でも減っている状態が続いています。今後の見通しとしてこのまま増えずに収束になってくれれば一番いいですが、第六波が来る可能性もなくはないといわれています。日本国内のワクチン接種率が8割弱で、感染者も若い人たちの累積で考えると、抗体を持っている人が国民でかなり増えていると思われます。今後の流行を抑えるのにメリットになると思います。一方でワクチンで抗体ができた人の抗体価が下がるということで感染がまた起こりうる可能性もありますし、ワクチンが効かないタイプの変異株が海外から流入してくると、第六波が来る可能性もあります。予断を許さないですが日本国内で抑えられているのは非常に良い状況であり、私たち日本人が緊急事態宣言が解除されてもマスクをして生活をしていることも効果があるのではないかと考えます。

子供たちの活動もおかげさまで音楽会も無事行われ、制限がある中で色々取り組める状態です。今年度残りと来年度もコロナが落ち着いてくれることを期待しています。時間が経てば色々分かかってきて、新型インフルエンザの時も諸外国にくらべると日本では流行あるいは死亡者が少なく推移し気付いたら収束していたという状態でした。世界の感染者数を見守るしかないですが、いずれは収束する時も来るのではないかと個人的には考えています。

去年から対コロナで色々制限される中での活動になっていて、引き続き油断は禁物ですがいくらか良い状況がということで、見通しも含め職業柄(長谷川会長は内科医)コメントできたらいいかなとお話しました。

◆校長先生ご挨拶

・音楽会ありがとうございました。子供たちは大変がんばりました。最初は合唱は出来な
いかなと始めた音楽会ですが、緊急事態宣言が10月から開けたので急遽そこから歌の練習を始めました。合奏はもう少し前から始まっていて、少し難しいバージョンだったと思う
が、学年の子供たちにしてはそれ以上のものが出来たのではないかと考えている。出来な

かった事が出来るようになり、努力をするという事を重ねそして何よりもみんなで音を合わせるといところは、一人一人ができて音も音が合わないとはやはり上手くいかないの、その辺が最後の児童鑑賞日、保護者鑑賞日には出来たかなと思っています。最後の保護者の方に見ていただいた日がやはり1番上手だったと思っています。それはお家の方が見に来てくれるからという事と、最後の1回という事で気持ちが盛り上がったのかなと思っています。

運動会の次に2番目にできた大きな行事だったが、運動会は保護者の方がいらっしゃることができなかったので、今回は実際に保護者の方に来ていただいて見ていただくことができ良かったなと思っています。それまで多分おうちでも練習したり、おうちの方が応援してくださったり、沢山ご協力していただいたことと思います。本当にありがとうございました。

・2点目ですが、子供たちの体力づくりについてお話ししたいと思います。校庭がしばらく使えなかった、それから音楽会の練習で体育館がしばらく使えない状態が続きました。体育が屋上だけという期間もありました。今後もまだ少し校庭が使えない状況が続きますので、子供たちの体力の低下という事が教員の中で話題に上っています。体育だけじゃなくて休み時間も学級ごとの割り当てで屋上に行く位、遊びもできない状況です。ではこれをどうしたらいいかということで学校として考えたのが、家庭でやっていただくストレッチや体感トレーニングを今回カードにしました。どういうやり方かは画像を作りましたのでその動画を見ながらおうちで子供たちに取り組んでもらいたいなと思っています。週に1回程度となっているので週末に取り組んでいただければと考えています。そのお知らせが来週ぐらいにご家庭に届くと思いますので、ご協力をお願いいたします。

・最後に毎朝の登校時の見守り活動についてです。今年度は校外委員さんをお願いして1週間毎あるいは2週間毎、朝保護者の皆様に立っていただいております。これに関して地域協働本部と相談して、お当番制はなくボランティアの方を募ってできるかどうかを相談させていただきましたが、ボランティアは募ったところで集まらず難しいであろうと言う事だったので、今年度のやり方を来年度もさせていただければと考えているところです。また校外委員さんにお世話になるとは思いますが、町会長さん方とも相談させていただきながら話を進めていきたいなと思っています。よろしく願いいたします。

◆副校長先生より今後の予定について

副校長先生が欠席の為、今後の予定を副会長が代読

今後の行事予定について

12月2日(木) 学校評価保護者アンケート配布

12月4日(土) 土曜授業公開

12月9日(木) キャリアパスポート保護者配布
モアレ(脊柱側弯症)検査5年

12月15日(水) 大塚ちびっこフェスティバル
キャリアパスポート回収

12月23日(木) 避難訓練 集団下校

12月24日(金) 終業式 大掃除

1月11日(火) 始業式

1月12日(水) 計測(5.6年)

1月13日(木) 計測(3.4年)

1月14日(金) 計測(1.2年) 席書会

1月20日(木) TGG(5.6年)

1月21日(金) 校内書初め展始

1月22日(土) 土曜授業公開

◆役員・委員会より5月～11月の活動報告紹介

副会長(西岡)≫

・資料に記載のとおり、相違なし。

学年代表委員≫

・資料に記載のとおり、相違なし。

広報委員≫

・資料に記載のとおり、相違なし。

保健厚生委員≫

・資料に記載のとおり、相違なし。

推薦委員≫

・資料に記載のとおり、相違なし。

校外委員≫

・資料に記載のとおり、相違なし。

◆今回の議題(8項目)

議題① 名誉会員廃止について(副会長:小野)

名誉会員とは、子どもの卒業によりPTA会員から卒業となった会員で、委員会の委員長・副委員長、または学年代表委員を2期以上、もしくはPTA役員・会計監査を1期以上経験した方(ただし、きょうだいがいる場合は合算で、下の子が卒業する時の対象とする)を対象とし、メール等で確認を取り、総会で承認決議を得た方が名誉会員となります。

名誉会員となった方には

- ・翌年度の学校教職員歓送迎会に招待
- ・「歓送迎会のお知らせ」にお名前の記載
- ・記念品の贈呈
- ・広報誌「おおつか」を1年間送付

をしてまいりましたが、児童数の増加により名誉会員候補者の情報管理が難しい状況となってきました。そのため、学校にも確認をとり名誉会員の廃止を検討しております。

廃止に伴い、名誉会員にかわる代替え案として、毎年役員・委員の退任時に一律で通信連絡費をお渡しすることと、アンケートで割り出した名誉会員候補者約40名へ、1,000~2,000円相当の記念品を配布すること

検討しております。

詳細につきましては、事前資料をご覧ください。

ご検討の程、よろしく願いいたします。

議題② 委員選出時期の変更と選出方法の一部変更について(副会長:西岡)

委員の選出は、毎年4月の保護者会、コロナが蔓延したここ2年は、4月始業式から4月委員総会までの約2週間で選出しておりました。

現状の委員選出の問題点として、

- ・新年度から委員会までに約2週間しかなく、その間の選出が困難。
- ・保護者会等の対面での集会がコロナで中止。

また保護者会が開催されても参加者が半分程で、選出の話合いが公平にできないなどがありました。

より良い委員選出方法をPTA役員で話し合い、4点改定をしたいと思っております。

- 1.選出時期を前年度の3学期に変更、但し新一年生は新学期始めに変更する。
- 2.引継ぎを3学期の選出後から開始することができる。
- 3.選出方法を保護者会での話し合い選出からPTA本部で立候補調査票集計による選出に変更する。
- 4.校外委員の選出を2年生から5年生および6年生で次年度在校生がいる保護者の中から選出する。

です。

この改正によるメリットとしては、

- ・PTA本部による選出に変更することで、保護者会の出席率に影響がない。
- ・保護者会の時間の短縮になる。
- ・担任の先生への負担がなくなる。
- ・PTA本部による決まった条件からの選出なので、より公平に選出される。

などがあります。

詳細につきましては、事前資料をご覧ください。

ご理解の程よろしく願いいたします。

議題③ 学級代表委員の組織変更について(副会長:西岡)

PTA役員で話し合い、学級代表委員から学年代表委員への変更の提案をいたします。現在、学級代表委員の本来の役割である学級保護者との親睦や担任教との連携などはしておりません。

これは、個人情報保護法などによりクラス名簿を廃止したことで、

学級代表委員が直接保護者と連絡を取り合うことがなくなったからです。

事前資料にも記載されている、現在の仕事内容も他の委員と同等の仕事内容なので、

学級委員だけ倍の人数は必要ないのではという判断にいたしました。

学級代表委員さんから、2点ご意見いただきましたので回答いたします。

1点目は、業務も1人で2クラス分の担任の先生と連絡を取り、学年活動の調整をしなければならぬでしょうか。そうすると、

特に新一年生の保護者にとっては、とてもハードルの高いことになるかと思うのですがというご意見。こちらのご意見に関し

ては、現在は担任と連絡を取り、学年活動も行っていないので、学年で1名の学代さんでも大丈夫だと思います。事前資料の

学年代表委員に変更における今後の課題に「会員相互の新和を深め、学校教育、家庭教育の理解をするように努めるとい

う本来の役割が機能させるためには」とありますが、まだ検討段階であり、すぐに仕事内容が変わるということではございません。

2点目の先生はクラスに1人いた方がよいのでしょうか？2クラスになる予想であれば前年に2人出して万が一違うクラスでも指定クラスを担当するとかはいかがでしょうか？ベルマーク廃止されるのであれば賛成です。というご意見ですが、学代が学年で1名になることを学校側にも相談し、学級代表から学年代表に変更しても問題はないという回答をいただいております。ベルマーク運動については、集計に関して「大変だった」というご意見もいただきましたので、集計のときはボランティアを募るなどの対応を考えています。またベルマーク運動廃止についても検討中で、次年度に引き継ぎを行う予定です。

学年代表に変更するメリットとしては

- ・委員の数を減らすことで、会員からの委員選出の人数が減らせる。
- ・クラス替えに左右されないため、各委員の選出時期を前年度に早めることができる。
- ・実行委員会のコンパクト化

があげられます。
詳細につきましては、事前資料をご覧ください。
ご理解の程よろしく願いいたします。

学級代表(垂水)≫

ベルマークの集計等に関して、学級代表でそれぞれ個々の意見を代表にお伝えしているが、学級代表全体の話し合いがうまくできていない。ベルマークの存続は学級代表の意見だけで決まるのか、それとも他の委員会の方との話し合い等で決まるものか？

副会長(西岡)≫

実行委員会だけで廃止することはできない。
全校生徒の保護者にこれが続けたほうがいいのか辞めた方が良いかアンケートをとって当初総会で全体の3分の2以上が辞めてもいい回答だった場合ベルマーク運動を辞めることとなります。PTA役員や委員だけで決めるものではない。

議題④ PTA規定等の改正について(副会長:貝沼)

PTA規定等の改正についてですが、PTA概要、規約、個人情報取扱いに関する基本方針と委員選出に関する細則の4つの文書を改訂します。それらは、文京区立大塚小学校HPより、大塚小学校PTAリンクのページの中に、組織概要・会則等(R3.3.30)という項目に掲載されています。

①規約の改正には、名誉会員の廃止、学級代表委員から学年代表委員に変更が反映されています。そして、規約とPTA概要や実際の業務で辻褄が合わない、つまり不備とみなして実務にあった修正をします。それに関しての修正は2か所で、「学年学級代表委員会の廃止」と「推薦委員会を実行委員会のメンバーに参加」です。それに合わせて通し番号の変更を行います。
規約の改正は、総会において出席者の3分の2以上の賛成がなければ改正することができませんので、実行委員会が必要と認めて下されば、臨時総会を開いてこれを議題に出して、審議します。

②委員選出に関する細則の改正は、3つの大きな変更があります。役員選出方法も加えて統合すること、委員選出時期や方法の変更と、引継ぎについての追記です。役員選出方法は、推薦委員が作成した「令和4年度役員選出方法」(学校ホームページに掲載されています)の内容を要約して追記します。委員選出の変更に関しては、先ほどの議案でご説明した通りです。引継ぎについても同じく説明もあった通りですが、役員も併せて引継ぎが円滑にできるように細則に加えます。
この細則は、実行委員会で協議・検討し、改定することができます。改定後は、文書等で保護者に周知します。

③個人情報取扱いに関する基本方針の改正は、PTAが取扱う個人情報を、2項目追加することです。今までは保護者の氏名と連絡先が項目に記載されていなかったのですが、委員の選出アンケート等では任意で記入していただいていたのですが、業務に支障が出たので、今回追加する案を出しました。この文書の第6条には、個人情報の取得に不同意の申し出について明記されているので、申し出があった場合には、それに応じて別途対処すればよいです。
この改正も、細則と同様に実行委員会で協議・検討し、改定することができます。これも改定後は、文書等で保護者に周知します。

④PTA概要ですが、これはPTA本部が管理している文書です。PTA組織図や役割が記載されていますが、今回の変更内容に合わせて更新します。組織図では、学級代表委員会が学年代表委員会に変更します。

学級代表≫

今度の総会で学級代表を学年代表にすることはほぼ確定ですか？

副会長(貝沼)≫

このまま規約が変わるということであれば臨時総会に議題を持っていき賛成いただければそのまま改正ということです。

学級代表≫

来年度から学年に1名ということですか？

副会長(貝沼)≫

来年度の委員選出が前年度3学期から行いたいということなので3学期から規約変更となり委員選出を始めたいと思っています。

学級代表≫

1名ですよ？

副会長(貝沼)≫

学年で1名ということです。ただ学級だけの活動というものがここ数年行われていなく、コロナ禍と言うこともありますし、以前は名簿を作ったり学級内で何か茶話会が数年前は開かれたそうですが最近は何もないと言うことで、学校側のイベントも少なくなっておりますので学級で1人立てる事は必要ないんじゃないかということでここで案を出させていただきました。

学級代表≫

ベルマークの廃止が続行かと言うのも来年度の総会で決まるのでしょうか？

副会長(西岡)≫

ベルマークに関しては皆さん大変だというご意見がとても多く、中間と年度末の大きな集計の時はとても大変だったとお伺いしたので、

集計に関して月々の集計は今までのように学代さんが行っていただき、

中間と年度末の大きな集計の時は全学年の保護者にボランティアを募って、

学代さんがリーダーとなり大きな集計をしていきたいと思いますということで考えております。

学級代表≫

ベルマークの続行かどうかというのは来年度の総会で3分の2の賛成反対があつて、次年度はベルマークやるんですか？

副会長(西岡)≫

来年の4月の当初総会でベルマークが議題に出て、ベルマークをやめますという結論に至った場合は、4月の時点でベルマークは廃止になります。

それが通らなかった場合は学代さんの方からまた議題を出していただいて、今度は年度末総会で議題に出て3分の2の賛成票が得られれば辞めるということになります。

臨時総会が12月にあるので、学代さんの方から強い要望があれば3月8日の年度末総会で審議することも可能です。議題が上げれば来年度に持ち越すことをしないということもできます。

どうしても来年度に持ち越したくない場合であれば、今年度中の3月にどうしても辞めたいと言うご意見をいただいてこちらで検討します。

副会長(貝沼)≫

規約の改定は3分の2ですが、ベルマークという活動を決めるにあたって、総会まで持って

いかないとだめですか？

実行委員会で決めて総会でお知らせするか、皆さんにアンケートをとってやることになりませんがどうでしょうか？

長谷川会長≫

実行委員会で案を出し検討して、意見が出ていているということで総会で審議を図ると良いと思います。学校全体、子供たち全体に関わる事なので総会でしっかり審議を図ることが必要と考えます。一方で廃止にしたら復活させる事は簡単にできることではないと思います。

学級代表≫

そもそもベルマークをやるかやらないかではなく、それぞれのご家庭で集めることをやるかやらかないかという審議が一つと、集計をする学級代表の作業量が大変だったというのも一つ案として出させていただいたと思いますが、絶対に辞めたいと言うわけではなく、人数によってやり方を変えていくと言うことも話をしているので、絶対にベルマークを辞めたいということを議題としてあげさせていただいているわけではないです。

もしベルマークが廃止になり、学級代表も学年代表になって各学年に一人になった場合に、仕事として何をやるのかわからない。引き継ぎをした来年度の学年代表の方が何をやるのかを早めに決めてご報告していただかないと大変なのかなと言う意味合いです。

副会長(西岡)≫

今のところベルマークは廃止ということは考えていません。学級代表は学年代表に変わってもベルマーク運動は継続で仕事内容も今と変わらず、学代さんだけでベルマークを運営していくというよりも、学代さんが中心のリーダーとなって学校全体でボランティアを募り一緒に集計していく形にすれば、学代さんが学年に1人になっても人数的にはボランティアがいれば補えるのではないかと考えてます。

学級代表≫

私が集計をやったときに4人で4時間かかった。家で学代さんが作業できるようなシステムは考えたので、出来ないことも無いと思う。

副会長(西岡)≫

今後また学代さんと話し合って話を詰めて、臨時総会の前までに内容を詰めていきたい。

長谷川会長≫

活動の仕方など実際に経験された方がこうやったら効率的だろうとか、色々なご意見、思うことがあると思います。自分らだけで抱え込むのではなくPTA活動の事なので役員に相談いただければと考えております。先程ボランティアの話も出ましたし色々なアイデアがあってもいいと思っています。

学級代表≫

ベルマークのやり方が変わると学代に違う仕事を振ると聞いているが、その仕事がまだ決まっていなくて次の方が選出の時に何の仕事やるか分からなくて、学代を引き受けるのはちょっと大変なのかなと思う。学代の仕事が新しく振られ増えるのはいつわかるのでしょうか？

副会長(西岡)≫

今の段階ではベルマーク継続となりますので、来年度は仕事内容は変わりません。次年度の引継ぎは問題ないと考えております。もしもベルマークを辞めるとしたら来年度以降になると思いますので、その新しい内容については次年度のPTA役員と学代さんとの話し合いで決まると思います。現時点ではベルマーク続行で仕事内容もほぼ変わらない。学代さんが中心のリーダーとなってボランティアを募って一緒に集めていく形への変更位の内容になるかと思っています。

議題⑤ 会計からの報告(会計:小見)

10月24日に長谷川会長お立ち会いのもと、会計監査お2人と今年度の会計2名合計5名で中間決算を行いました。そちらの報告書です。

年度当初の予算で想定されなかった使い方のところを説明して参ります。

2番の通信運搬費が執行されております。こちら適用の方が書いてないですが区の小P連でズームプロを契約したとすることで、そちらのライセンス利用料を6000円区に収めてズームがプロのライセンスで1時間使っても途切れないような契約を使えるようになっております。

また10番の特別活動費ですが9月21日の臨時実行委員会で邦楽鑑賞会の開催をご承認いただいておりますが、こちらのお菓子代が9月30日までの予算から支出ということで出ております。またその前のR2学習発表会DVD撮影代とありますが、こちらは誤植ではなく前年度の学習発表会のDVD撮影代が今年度発生し持ち越されましたのでこちらを40,000円という形で支出しております。

副会長(根本)≫

図書修繕費に関しまして各委員さんよりいくつかご質問等をいただいております。それを踏まえまして副会長の(貝沼)さんより説明していただきます。

副会長(貝沼)≫

地域学校協働本部の前身は学校支援地域本部と呼ばれ、自治体からの予算を基にその事業が進められてきました。事業内容は主に学校教育や地域教育でした。しかし、国の動向も変化し、最近の組織変更で、地域学校協働本部と言う名前に変わりました。それはその名のおり、地域活動も加わった体制になったので、今後は地域社会に密着した地域活動に予算をあてがうことになったと地域学校協働本部から報告を受けました。学校は図書費の予算として自治体や教育委員会からおりているので、地域学校協働本部からの図書費はそちらで何とか補えるということですが、図書修繕費を補うのは困難だということです。自治体からの図書費という名目の予算は、図書購入費が主で、他の目的で利用することができないのが理由です。

図書修繕費とは、主に壊れた本の修繕の為の特殊なテープの購入や、新しい本にラミネート加工するための資材の購入などに使われます。教育委員会から送られてくる本はラミネート加工済みですが、寄付などの本は別途ラミネート加工する必要があります。

図書室の司書さんとご相談したところ、本の修繕は木工用ボンドでも出来ないこともないそうですが、修繕に2、3日要するとのことで、出来れば専用テープを使って修復したいそうです。

添付の資料では、図書修繕費9万円の補填と記載してあるので、補填という響きがネガティブにとらえられるかもしれません。しかし、PTAから図書修繕費という明確な目的と、必要性が高い費用を援助することはとても有効的な使い道だと思い、提案した次第です。

会計(小見)

補足です。もともとPTAから今のところ年間に児童数×500円で図書費を図書室に本の資料代として寄付している。ただその使い道に修繕費というのは入っていないので今年14万1千円の図書費は付いているが、その分の支出は本の方で付いてしまっていて修繕に回すお金は今年残っていないので新たに9万円を付けないと修繕費に回すお金は予算の中では無いです。

議題⑥ 区への要望書の回答(副会長:西岡)

回答書をPTA掲示板へ掲示しました。
また、ミマモルメでも報告しております。

議題⑦ 漢字検定及び算数検定のボランティアについて(副会長:小野)

前回の実行委員会でもお知らせしておりました漢検・算検ですがコロナの感染状況などを踏まえ、学校とも再度検証いたしました結果、両検定とも開催予定です。試験の開催にあたり、各委員の方にも当日の試験会場のお手伝いをお願いする予定でおります。受検参加者人数により試験監督等の人数を決定する予定です。詳細は決定次第お知らせいたしますので、本日参加されていない委員の方にも周知をお願いいたします。今年度、イベントなどが縮小や中止になり、活動が少ない委員は是非とも積極的な参加をお願いいたします。なお日程は漢検 1月29日(土) 算検 2月19日(土)です。

議題⑧ 避難所運営訓練についての連絡事項(副会長:小野)

11月12日にミマモルメにてお知らせいたしました通り、12月12日(日)9:30より避難所運営訓練があります。ご興味のある方は大塚小の児童の保護者であれば自宅が大塚小の指定避難所でなくとも参加できますので、是非ご参加ください。

議題⑨ 臨時総会について(副会長:貝沼)

この場の実行委員会で臨時総会を開催することを承諾して下さりますでしょうか？
臨時総会の議題は規約の改正になります。
よろしければ臨時総会の準備を進めていきます。

予定日は12月13日(月)15時からの予定です。
詳細は後程メールにてご連絡いたします。

◆第3回 実行委員会閉会の挨拶(副会長:根本)

- ・第3回実行委員会閉会の挨拶
- ・第4回実行委員会のアナウンス
- 各委員会へ活動報告書の提出依頼。

以上